

令和6年度 西京区地域保健推進協議会 会議録

- 1 日 時 令和6年8月6日(火) 午後2時～4時
- 2 場 所 西京区役所 東庁舎5階会議室
- 3 出席者
 - (1) 委 員 14名
(大槻委員、片岡委員、川谷内委員、小石委員、小原委員、中江委員、中島委員、福井委員、本田委員、宮崎委員、宮本委員、山口委員、山崎委員、吉田委員) 欠席4名
 - (2) 京都市 13名
西京区役所保健福祉センター
武元センター長、小西子どもはぐくみ室長、神子田健康長寿推進課長、岩井健康長寿推進課担当課長、滝川障害保健福祉課長、森川子どもはぐくみ課長
洛西支所保健福祉センター
岡田センター長、牧村子どもはぐくみ室長、小野健康長寿推進課長、多田健康長寿推進課担当課長、山内子どもはぐくみ課長
保健福祉局
坂本医療衛生推進室医療衛生企画課担当係長
子ども若者はぐくみ局
加藤子ども家庭支援課担当課長
 - (3) 事務局 4人
- 4 内容
 - (1) 武元西京区役所保健福祉センター長より開会挨拶
 - (2) 部会長に山口委員を、副部会長に宮本委員を選出
 - (3) 京都市保健所運営協議会委員に小原委員を選出
 - (4) 議事
山口部会長が進行
 - ① 令和6年度 京都市保健所運営方針について
(説明) 小野 洛西支所保健福祉センター健康長寿推進課長

② 令和5年度 事業報告について

(説明) 岩井 西京区役所保健福祉センター健康長寿推進課担当課長
森川 西京区役所子どもはぐくみ課長
滝川 西京区役所障害保健福祉課長

資料補足 23ページ

2(1) がん検診の受診率向上に向けた取組みの推進

受診者数 令和5年度 「本庁からの報告待ち」との記載部分は、8月6日の速報では以下のとおり。

| | |
|-------------|---------------|
| 肺がん検診 | 2,419人 |
| 胃がん検診 | 608人 |
| 胃がんリスク層別化検診 | 12人 |
| 大腸がん検診 | 2,744人 |
| 乳がん検診 | 1,592人 |
| 子宮頸がん検診 | 京都府医師会からの報告待ち |
| 前立腺がん検診 | 299人 |

③ 令和6年度 西京区における地域の健康課題及び事業実施計画について

(説明) 多田 洛西支所保健福祉センター健康長寿推進課担当課長
岩井 西京区役所保健福祉センター健康長寿推進課担当課長
森川 西京区役所保健福祉センター子どもはぐくみ課長
山内 洛西支所保健福祉センター子どもはぐくみ課長
滝川 西京区役所保健福祉センター障害保健福祉課長

④ その他 意見交換

ア 熱中症予防の啓発について

(委員)

保健福祉局健康長寿企画課作成の啓発チラシに掲載されている熱中症予防のポイント「こ、え、か、け」に温度計の「お」を加え「お、こ、え、か、け」にしてほしいと市保健協議会連合会でもお話ししたところ。

高齢者の方は、温度の感覚が弱くなってしまい、実際には高温なのに「大丈夫」とおっしゃる。そのためエアコンは設置されているがスイッチを入れない方が大変多いという報道もある。

そこで温度計を使った室温管理を勧めたい。最近は大きな文字のデジタル温度計も安価なものが多く出ている。表示の温度によってエアコンを入れようとアピールしていただきたい。温度の感覚が弱くなった方も目で見て認識いただ

けるよう、高齢者の方々へお声がけいただきたい。

イ 集団健診の予約状況について

(委員)

受診の案内封筒が届いていたため、先日コールセンターへ尋ねたみたところ早い日程は予約がいっぱいだ、と。近いうちに受診するには近隣の医院を勧められた。受診者はそれほど多いのか。

(京都市)

西京区では本当に早く予約が入る。以前は小学校を会場としていたところ、コロナ禍を経て現在は各区支所で予約制により実施しているもの。昨年度より、実施回数は増やしたが、現在は、西京では今年度予定の11月実施分までの予約枠が埋まっている。区役所支所ならがん健診も併設しており、肺がん、大腸がん検診の受診が可能。

早い時期に予約が集中するため、案内があったように、少し先の日程での予約か受診希望時期により医療機関が実施している特定健診の受診の案内となる。

ウ 大麻、煙草について

(委員)

以前、中学校で地域の方とともに大麻の問題について話を聞く機会があった。また、先日は大麻を学校で栽培したり売ったりといった新聞記事があった。中学校の方ではそんな状況なのかと非常に心配になった。こういうことについて、子どもたちにしっかりと教えていかなければならないと感じている。

(委員)

中学校では保健において喫煙薬物の授業を行っている。また、1年生には防煙教室を年に1回実施。3年生には薬物防止の教室を実施している。また、地域の方向けの家庭教育講座として、オーバードーズの問題を取り上げるなどして、適切に指導をしている状況である。

(5) 岡田洛西支所保健福祉センター長より閉会挨拶